

日能研		5年							
		算数							
学習内容		1回 約数と公約数 2回 倍数と公倍数 3回 小数と計算・逆算							
家庭学習ポイント		2月は約数・倍数の概念の導入に始まり小数の掛算・割り算の学習を展開していきます。一見単純な計算の方法を述べていくようですが、今後に重要な思考方法を丁寧にさらう、日能研らしいカリキュラムです。約数・倍数では、はじめにしっかり概念の理解を十分にしておくことが大切です。以降の算数で（もちろん模試や入試も含め）公約数や公倍数を利用すると簡単になる問題は数多く出てきます。約数、倍数を「使いこなす」ところまでができれば、受験算数においては大きな武器になります。また小数の計算では、筆算するときの小数点の位置や扱いに注意しましょう。特に、割り算の商とあまりの小数点をどこにつけるかを間違うお子さんは多くいます。注意しましょう（商は移動させた後的小数点を上げる・あまりは移動させる前の小数点を下げる です）。日能研のテキストは、比較的演習問題の量が不足していると言えます。他科目との兼ね合いもありますが余裕のあるお子様はしっかりと副教材などを利用して、実践的な問題への対応力を身に着けることが単元の理解につながります。							
課題の把握と解決策	チェック1	最小公倍数、最大公約数を正確に出すことができますか？	チェック						
	解決策	3つの数の最小公倍数、最大公約数は特に注意ですね	<input type="checkbox"/>						
	チェック2	約数を抜け漏れなく数えだすことができますか？	チェック						
	解決策	「ある数を約数で割った答えもその数の約数」であることを意識しましょう	<input type="checkbox"/>						
	チェック3	「100までの整数の中に3の倍数はいくつあるか」が $100 \div 3$ で計算できる理由を説明できますか？	チェック						
	解決策	123456… と3つに1つのサイクルで3の倍数が出てくるからですね	<input type="checkbox"/>						
	チェック4	小数の割り算の商とあまりの小数点を正確に打てていますか？	チェック						
	解決策	商は移動させた後的小数点を上げる・あまりは移動させる前の小数点を下げる ですね	<input type="checkbox"/>						
	チェック5	小数の逆算を正確に計算できていますか？	チェック						
	解決策	逆算は公開模試などにも頻出です。整数でも×が多かったお子さんは要注意です	<input type="checkbox"/>						
日能研		5年							
		国語							
学習内容		1回 重要語句と要点 2回 中心文と要点							
家庭学習ポイント		説明文で、文章の情報を構成する部分同士の役割、関係を探って要点をまとめ、話題と主題や筆者の主張を論理的に読み取る力を養います。指示語や接続後に注目し、前後がどのようなつながり方をしているのかを見出す練習も行います。5年生の読解問題では、文章の中に散りばめられた情報を抜き出す力、整理して読む力が求められてきます。一見読みやすそうな文章であっても、論理的発想・思考で考えることが苦手な生徒さんにはハードルの高い文章読解になるかと思います。まずは、話題の転換、場面の移行を意識して（=印をつけながら）読み進められるようにしましょう。2月～3月にかけて、文章を意味のまとまりごとに一度分解して情報を整理し、そして再び組み立てて文章全体の意味を読み捉えるという、小学生が行う読解技法としてはかなり高度な方法で文章を読んでいくことになります。そのためには、主語・述語の関係、接続語や指示語の学習が重要なポイントになります。接続詞の問題を、前後の文の関係に注目して解く力は必須です。							
課題の把握と解決策	チェック1	筆者の主張やその根拠を上手に読み取れていますか？	チェック						
	解決策	苦手なお子さんは、まず筆者の意見と事実を読み分ける練習をしてみましょう	<input type="checkbox"/>						
	チェック2	文章を段落、意味のまとまりのように全体としてとらえられていますか？	チェック						
	解決策	筆者の考えが述べられている部分を使って、文章全体を図にしてみることもおすすめです	<input type="checkbox"/>						
	チェック3	ふだんあまり使わない言葉を親御さんが投げかけていますか？	チェック						
	解決策	素材文に出てきた難しい言葉について、このように使うという見本を投げかけてみましょう	<input type="checkbox"/>						
	チェック4	漢字あ語句の学習はコツコツ続けていますか？	チェック						
	解決策	漢字は単体ではなく、その成り立ちや文中でどのように使われるかも合わせて覚えましょう	<input type="checkbox"/>						
	チェック5	5年生の週間学習サイクルはできましたか？	チェック						
	解決策	通塾もテストも増えるのに合わせ、ベストなサイクルを作り上げましょう	<input type="checkbox"/>						

日能研		5年						
		理科						
学習内容		1回 種子と発芽のつながり 2回 根・くき・葉のつくり						
家庭学習 ポイント	2月～3月は生物分野が続きます。2月は植物で種子のつくり、発芽の条件、根・茎・葉のつくりと植物の分類などを扱います。暗記量の多いカリキュラムです。暗記モノだからと学習を後回しにしてしまわないよう、注意しましょう。また「暗記」といっても「丸暗記」にならないよう、できるだけ因果関係を考えたり「意味づけ」して覚えるようにしましょう。発芽や蒸散・光合成といったテーマは実験問題が出題されやすく、情報の整理が必要です。最低限、植物の働きや構造に関しては、部位の名前と働きをしっかりと押さえることが大切です。一方で双子葉、単子葉植物の分類とつくりを丸覚えしようとすると、非常に膨大な暗記量となります。コツコツと決められた量を覚えることも大切ですが「茎に形成層を持たず葉はシンプルな平行脈、大きな体にならないつくりの単子葉植物は「環境適応型」であり、素早く成長して多くの実（イネ科の場合、穂）をつける、といった「イメージ」を理解しておくと暗記の効率もよくなります。							
課題の把握と解決策	チェック1	発芽の3条件を答えられますか？		チェック				
	解決策	水・空気（酸素）・適温ですね		<input type="checkbox"/>				
	チェック2	単子葉植物・双子葉植物と有胚乳種子・無胚乳種子の関連を説明できますか？		チェック				
	解決策	少数の例外を除いて「単子葉植物＝有胚乳種子、双子葉植物＝無胚乳種子」ですね		<input type="checkbox"/>				
	チェック3	単子葉植物と双子葉植物の根・茎・葉のつくりを正しく覚えられていますか？		チェック				
	解決策	「単子葉植物は成長よりも環境への適応を選んだ植物すべてが簡素な作り」と理解しましょう		<input type="checkbox"/>				
	チェック4	植物の茎の断面に見える道管、師管の位置を答えられますか？		チェック				
	解決策	内側にある太い管が道管（根から吸い上げた水が通る管）ですね		<input type="checkbox"/>				
	チェック5	一週間のスケジュールはできましたか？		チェック				
	解決策	基本は「塾の授業の後に短時間の復習」「次の日以降に宿題」ですね		<input type="checkbox"/>				
日能研		5年						
		社会						
学習内容		1回 世界の中にある日本 2回 日本列島の成り立ち						
家庭学習 ポイント	2月の学習内容は「世界の中にある日本」「日本列島の成り立ち」で、日本列島の基本的な内容について学習します。この分野は日本の面積や長さ、加えて、形や海岸線の長さと覚えることが盛りだくさんです。さらに、「山地・山脈・川・平野」では、それぞれの名前や場所など、暗記中心の学習になるので、暗記が嫌いなお子様は苦手とする傾向があります。常に覚えておかなければいけない重要な部分と、テスト前に覚えればいい部分の優先順位をつけて効率的に学習するようにしましょう。「各地の気候」の分野では、「雨温図」を正確に理解することが一番のポイントになります。学習のツボとしては、「雨温図」を丸暗記するのではなく、それぞれの地域の気温や降水量の違いについて、「季節風」や「台風」というキーワードを使って、自分の言葉で説明することが出来るようになります。またこれから本格的に学習していく日本地理の学習には、地図帳と白地図の併用が必須となります。常に習ったことを白地図に整理することを習慣にしましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	日本列島の長さ、面積を答えられますか？		チェック				
	解決策	南北に約3000km、38万km ² ですね		<input type="checkbox"/>				
	チェック2	日本の排他的経済水域（EEZ）の面積は世界何位か答えられますか？		チェック				
	解決策	第8位、意外と大きな海洋国家ですね		<input type="checkbox"/>				
	チェック3	日本を取り巻く4つの海を答えられますか？		チェック				
	解決策	オホーツク海・日本海・東シナ海・太平洋ですね。プレートについても押さえておきましょう		<input type="checkbox"/>				
	チェック4	日本近海を流れる海流と潮目について説明できますか？		チェック				
	解決策	どの魚が南に、北にいるのかも合わせて覚えましょう		<input type="checkbox"/>				
	チェック5	地理の学習に地図帳、白地図を併用していますか？		チェック				
	解決策	これから的地方別地理の学習にはマストです。準備しましょう		<input type="checkbox"/>				